



抱っこひもからの 子どもの転落に注意

事例 1

抱っこひもで子どもを抱っこしたまま洗濯物を取り込んでいた際、かがんだ拍子に抱っこひもの肩ベルトと脇のひもの間から転落して、額を打った。

(6カ月 女児)

事例 2

抱っこひもの留め具を付け替えようとしたときに、抱っこひもの横から子どもがすり抜けてフローリング床に落下し、前頭骨を骨折した。

(1カ月 男児)

事例 3

子どもを抱っこしようと、抱っこひもを装着している途中に、テーブルの上の物を取ろうとしたら、子どもが動いて高さ80センチのテーブルに頭をぶつけ、その後床にうつ伏せに落ちた。

(5カ月 男児)



ひとことアドバイス

- 抱っこひもから乳幼児が転落する事故が発生しています。12カ月未満の子どもに多く、特に4カ月以下では入院を必要とする重症事故が多く発生しています。
- 抱っこひもをしたまま前にかがむときは、子どもを必ず手で支えましょう。
- 使用する際は、ひもの緩みやバックル類の留

め忘れがないかなどを必ず確認しましょう。取扱説明書をよく読み、正しい使い方をすることが大切です。

- 抱っこひもでおんぶや抱っこをするとき、降ろすときなどは必ず低い姿勢で行うようにしましょう。



さぼーとくん



水を吸うと膨らむ！ 高吸水性樹脂製品の誤飲に注意

事例

嘔吐が数日間続き、入院し、手術をしたところ、直径約4センチのゼリー状の異物による十二指腸の閉塞だったことが分かった。異物は、もとの大きさが直径約1.5センチのディスプレイ用製品で、水を吸って膨らんだものだった。約3週間入院した。

(2歳 女兒)



ひとことアドバイス

- ボール状の、水を吸うと膨らむ樹脂製品（高吸水性樹脂製品）を誤飲したという事故情報が寄せられています。
- 高吸水性樹脂製品を誤って飲み込んで放置されると、体内で膨らみ、腸閉塞を引き起こすなど重症となる危険性があります。
- インテリア・ディスプレイ用品、芳香剤・

消臭剤や虫よけ商品などに使われています。子どもの目や手の届かない場所に保管し、絶対に誤飲しない環境を作りましょう。

- 誤飲した、もしくは誤飲の疑いがある場合は、速やかに医療機関を受診し、誤飲したものが高吸水性樹脂製品であることを伝えましょう。



さぼーとくん



不審な請求 プリペイドカードの番号は 教えないで

事例

スマートフォンを操作していたら誤って広告をクリックしてしまい、画面に「登録」と表示された。不安になり、業者に電話すると「20万円払わなければ、学校に連絡する」と脅された。お金がないことを伝えたところ、5万円に減額されたので、指示通りにコンビニエンスストアでサーバ型のプリペイドカードを購入し、そのカード番号と学生証の写真を撮ってメールで送ってしまった。

(当事者：高校生 女性)



ひとことアドバイス

- 架空請求やワンクリック請求でサーバ型のプリペイドカードによる支払いを要求されたという相談が寄せられています。
- 業者に連絡することで個人情報が知られ、さらに請求を受ける可能性もあります。連絡してはいけません。
- プリペイドカードの番号を教えることはプリペイドカード自体を譲ったことにな

ります。プリペイドカードは匿名性が高いため、支払った金額を取り戻すことは難しくなります。プリペイドカードの番号は他人に決して教えないようにしましょう。

- 心配なときは、お住まいの自治体の消費生活センター等に相談しましょう(消費者ホットライン188)。

さぼーとくん

